

大月町 議会だより

92号

2月臨時会
3月定例会



改築へ

2月臨時会

さんご荘の建て替えを承認

92号

大月町議会だより

もくじ

- P 2 さんご荘建て替え
- P 4 若者定住に向け
- P 6 一般会計予算賛否
- P 8 予算質疑
- P 13 平成29年度補正予算
- P 14 条例等
- P 15 国保税条例賛否
- P 16 一般質問
- P 22 あれはどうなった
- P 23 みんなの広場
- P 24 こんにちは

表紙写真によせて



かわいい天使たちは、いったい何を話しているのでしょうか。つい、耳を澄ませて話を聞きたくなりませんか。

本契約

問 入札状況と落札率は。

答 6社で指名競争入札を行い、消費税込み金額2億7129万6000円で久米建設が落札しました。落札率は98・27%です。

改善点

問 新施設は現さんご荘と比べてどのような点が改善されるのか。

答 新施設は、高齢者と障がい者が利用でき、定員は20名から30名になります。前面に駐車場を完備、玄関ホールに雨除けを設置し、全てバリアフリーの施設

になっています。

食堂、カラオケやレクリエーションができる居間、3つの入浴室、静養室などを完備します。

待機者

問 待機者が出ないような体制が整っているのか。

答 新施設では待機者が出ないと思っております。もし待機者が出れば、介護計画を3年に1回見直していますので、そこで検討していきます。

将来構想

問 現さんご荘は取り壊すのか。新施設は大震災時の救急対応施設か。医療・福祉ゾーンの考えは。

答 現さんご荘は将来的には取り壊します。新施設は南海トラフ大地震の際に、高齢者の避難所とします。福祉・医療・介護ゾーンとして充実を図ります。

デイサービスさんご 待望の施設

入浴施設の充実

問 完備される3つ浴槽の説明を。

答 今回のさんご荘建て替えにより、充実した入浴施設が整備されます。入浴専用の車いす

すに座ったまま入浴できる浴槽、身体機能に応じて無理のない入浴ができる浴槽、通常の浴槽の3つが完備され

ます。



入浴専用の車いすに座ったまま入浴できるので、入浴中の姿勢も安定し、利用者の負担も軽減されます。



浴槽の側面が昇降式になっているので、浴槽をまたぐのが難しい人も椅子に腰掛ける感覚でスムーズに入浴できます。

(写真は一例です)

新さんご荘見取り図



新さんご荘建築中



新さんご荘は今年度中に完成する予定です

注目事業めじろ押し

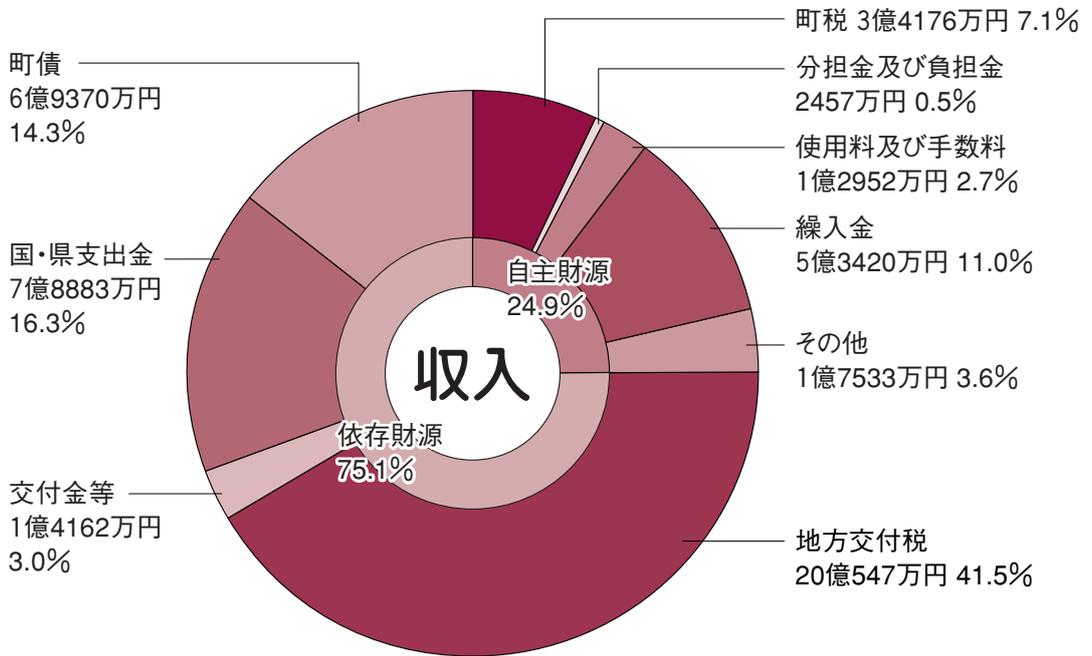


新たに1棟(6戸)建設予定の成ヶ丘団地

定例会の概要

3月定例会は、3月8日から16日までの会期で開き、平成30年度当初予算9件、平成29年度補正予算9件、条例10件、指定管理2件、公有水面埋立て意見1件、人事案件1件の計32件を審議し原案のとおり可決しました。
一般質問は5人が登壇し、町長の姿勢をただしました。

入るお金



- 町 税：町民税、固定資産税など町民が納める税金です。
- 繰 入 金：町の貯金を下ろして財源に充てるお金です。
- 町 債：町の事業を行うために借りるお金です。
- 国・県支出金：特定の事業を行うために国や県から配分されるお金です。
- 交 付 金：消費税、ガソリン税などから地方へ配分されるお金です。
- 地方交付税：公共団体の公平性を保つため、国から地方へ配分されるお金です。

若者定住に向け

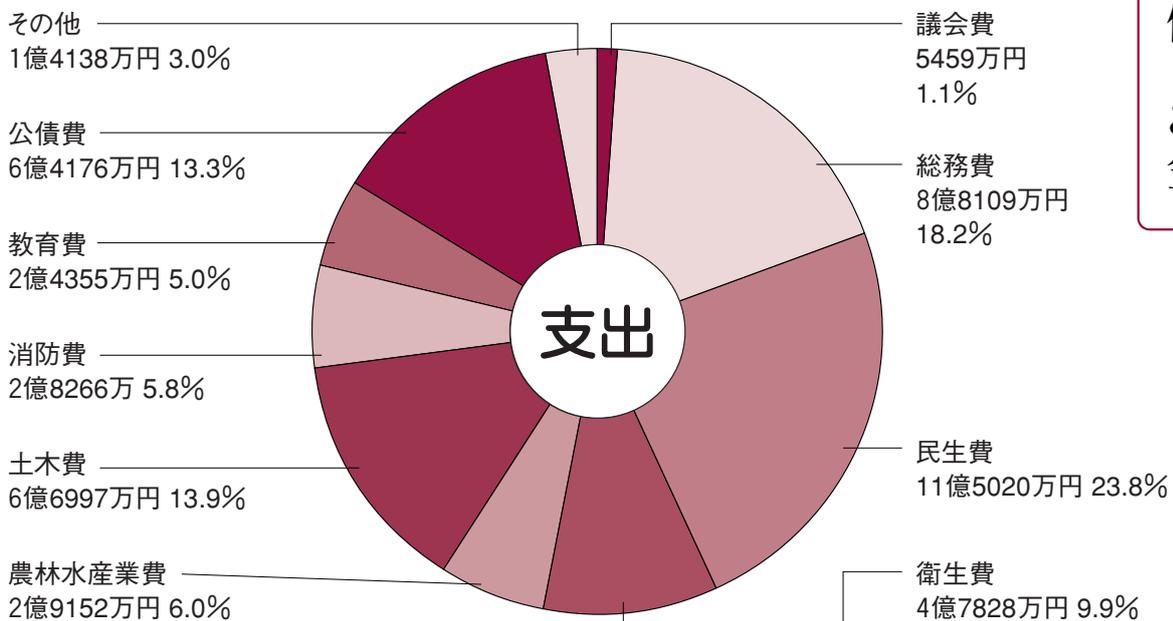
一般会計当初予算は、前年度より4億3400万円(9.9%)増の48億3500万円、一般会計、特別会計、病院事業会計を合わせた予算総額は、前年度より8284万円(1.1%)増の73億1571万円です。

平成30年度の主な取り組みとして、成ヶ丘団地1棟(6戸)建設、旧大月分校を解体し、その跡地に統合保育所を建設するための設計委託料を計上、旧柏島中学校体育館を解体しグラウンドを駐車場に整備、橘浦漁港の一部を埋め立て物揚げ場に、総合グラウンドトイレ新設工事などを承認しました。

当初予算の特徴



統合保育所建設予定地の旧大月分校



使うお金

総務費：管理、企画、地域振興、ふるさと創生などに使われます。
 民生費：障害者支援、老人福祉、児童福祉などに使われます。
 衛生費：健康づくり、環境衛生、塵芥処理などに使われます。
 農林水産業費：農林水産業の振興に使われます。
 土木費：道路、橋、河川の改修などに使われます。
 教育費：小学校、中学校、社会教育などに使われます。

賛否激突

3月16日、一般会計当初予算案の審議で、反対意見・賛成意見交互に討論し、最後に起立により採決しました。

反対意見

山本恒和 議員

統合保育所新築事業
設計委託料3100万円に反対します。

①幼い子は自然の中で育てるべきである。
②最後の砦である保育所を失うことは、地域から文化が消えていくことになる。③統合することは、子どもたちと地元の人たちとのふれあいの場がなくなり、郷土愛を失っていく方向になる。④幼い子どもたちが眠たい目をこすりながら通園バスに乗る姿を想像すること

が忍びない。⑤学園が消えることにより人口減に拍車をかけることになる。大月町は中心部の弘見のみにあらず、各地が栄えてこそ町が存在する。以上の理由から反対します。



交通ルールをしっかりと勉強

賛成意見

谷正美 議員

保育所の統合反対・賛成の問題は、姫ノ井・弘見・柏島地区で行政も説明をし、その決定がなされてきたと判断をしている。予算の成立が遅れていくことは行政全般に対して、また町民に対していろいろな遅れが生じてくる危険性もあるので、この予算書に対して賛成します。

反対意見

安岡邦彦 議員

3園の統合にそれぞれの地区で同意を頂いていることは理解している。しかし、旧大月分校、旧弘見中学校など建設予定地として金額の内容を比較・検討されたことが明確に提示されていないので、私は一般会計について反対します。

反対意見

浦木秀雄 議員

2つの点で反対します。
1つ目は、計画性のなさ。町長は計画を立て、住民に提示しながら物事を進めていただきたい。成ヶ丘団地、保育所統合、ふれあいパーク建設など一度に財政が圧迫されるような提案の仕方には大きな問題があると思っています。

賛成意見

高野真司 議員

個別にはいろいろあるが、大月町総合計画の中で、この年度にこのことが必要であると判断され、決意を持って取り組む予算の計上だと思うので賛成します。

2つ目は、町長就任後5年が経過したが、農林水産業で町民の暮らしを豊かにするような、あるいは仕事を作って町民の暮らしを豊かにするような提案はどこにもない。仕事づくりの提案が無いような予算には反対します。

一般会計当初予算

賛成意見

小松重富議員

成ヶ丘の団地は人口減少対策であるし、ふれあいパークの建て替えは大月町の産業振興計画を視野に入れた取り組みであると思う。また、保育園問題は町長の独断でなく、それぞれの地域、保護者会、検討委員会、地区懇談会において検討された問題だと思う。よって、私はこの予算に賛成します。

賛成多数可決

反対議員 3人

安岡邦彦議員 山本恒和議員 浦木秀雄議員

賛成議員 6人

高野真司議員 安原明彦議員 久米里志議員
野村満久議員 小松重富議員 谷正美議員



かわいい演技に拍手かっさい(ほっとセンターにて)

平成30年度当初予算

会計名		平成30年度	平成29年度	比較	伸率
一般会計		48億3500万円	44億100万円	4億3400万円	9.9%
特別会計	特別養護老人ホーム	3億4677万円	3億3877万円	800万円	2.4%
	住宅新築資金等貸付事業	—	66万円	△66万円	皆減
	国民健康保険	9億9465万円	11億9672万円	△2億207万円	△16.9%
	介護保険	7億9988万円	8億769万円	△781万円	△1.0%
	水道	2億2470万円	3億3683万円	△1億1213万円	△33.3%
	漁業集落排水処理事業	481万円	492万円	△11万円	△2.2%
後期高齢者医療	9309万円	1億186万円	△877万円	△8.6%	
病院事業会計		5億4901万円	5億2572万円	2329万円	4.4%
会計間重複額		△5億3220万円	△4億8130万円	△5090万円	10.6%
総額		73億1571万円	72億3287万円	8284万円	1.1%

集中質疑

充実した予算か

財政面を手エツク

平成30年度一般会計、特別会計、病院事業会計を合わせた73億1571万円の当初予算について、3月13日・14日の2日間にわたり全員協議会で、住民の生活を豊かにする充実した予算になっているかどうか集中質疑をしました。その概要を報告します。

国庫支出金増は

浦木議員 歳入の国庫支出金が増えた理由は。

答 成ヶ丘団地建設費の47%の補助、社会資本整備総合交付金事業1億228万3000円が増えたためです。

町債増は

浦木議員 町債が増えた理由は。

答 統合保育所1億1470万円をはじめ成ヶ丘団地建設費など普通建設事業費が増えたことによりです。

答 統合保育所1億1470万円をはじめ成ヶ丘団地建設費など普通建設事業費が増えたことによりです。

財政の見通し

中平議員 公債費の残が増えている。保育園、成ヶ丘団地2棟、大月病院、公民館など今後箱もの建設が必要になってくる。基金も30年

度は3億7000万円繰り入れしている。だんだん財政的に圧迫してくるのではないか。

答 保育所の建設と成ヶ丘団地1棟分、さんご荘建設の起債部分を含めたものでシユミレーションをした場合、32年度に年間返済額7億円程度でピークとなっています。

臨時財政対策債

中平議員 臨時財政対策債が16億円くらい残っているがどうなっていくのか。

答 財源が足りないのので、国と地方が折半で借り入れすることになり、後年度以降、国が全額負担することになっています。



観光開き・月光桜をバックに乾杯

使い方をチェック

統合保育所

比較検討は

安岡議員 統合保育所を旧大月分校跡地に建てる根拠は。

町の財産である旧弘見中学校も含め、解体する費用と今ある土地の有効活用を比較検討した結果、大月分校解体工事費8000万円をつけたのか。

答 統合保育所建設予定地は、保・小・中の連携を考えて旧大月分校跡地にしました。
旧大月分校は県から無償提供されます。他の用地を購入するとかんがりの金額になり、解体費用を使っても相殺できるのではないかと考えています。

遊び場構想は

浦木議員 統合保育所新築事業設計委託料3100万円、園庭内に自然に触れられるような施設を作るなどの構想はあるのか。

答 青写真は全くできていませんが、統合促進委員会でも、畑を作ってくださいという意見も出しています。

体育館はどうする

高野議員 旧大月分校体育館の取り壊しは。

答 体育館は武道場も備えているので、取り壊さず社会体育施設に利用していきます。



横断歩道は手を上げて



旧大月分校解体工事費8000万円

空き家対策

入居者は順調か

野村議員 空き家対策総合支援事業3329万6000円、入居者は順調にいつているのか。

答 30年度は4軒分の空き家を募集していきま

す。
平成28年度繰り越し事業として、弘見・姫ノ井・安満地の3軒分を今年度中に完成させ入居者を募集します。

入居要件は

久米議員 限度額はどのくらいなのか。また、移住者でない応募できないのか。

答 1軒当たりの限度額は932万4000円です。入居要件は移住者町内にいる方を問いません。

家賃は

小松議員 持ち主から家を借りる場合、直した家を貸す場合の家賃はどうなっているのか。

答 持ち主から借りる場合は固定資産税相当額になっています。貸す場合は1万5000円です。

修理費用は

安原議員 ペンションなど大きい家でも1万5000円で貸すのか。また、後で修理が必要になった場合の費用は出るのか。

答 家賃は大きい家でも1万5000円です。修理が必要になれば町が負担します。

旧柏島中学校の跡地利用

拠点施設は

安原議員 柏島情報発信拠点施設整備工事3760万3000円はどのようなものか。

答 旧中学校の体育館を取り壊した後、売店を併設し管理を兼ねた建屋を作ります。校庭は舗装し200台ほど停められる駐車場にします。

いつまでに

中平議員 拠点施設はいつまでにできるのか。

答 解体と舗装工事は7月までに、箱ものは秋口までに完了したいと考えています。

駐車場の出入り

浦木議員 駐車場の出入り口は。また、車が行き交う広さの道を作るのか。

答 入り口は体育館側で、出口は校舎側の石垣を一部壊して作ります。一方通行を予定しています。

駐車場の管理

山本議員 管理棟のないときの駐車場の管理はどうするのか。

答 管理者を置かずに自由に停めるか、地区が管理し協力を集めるかです。管理棟完成後は、柏島地区自治会で運営管理していただく計画です。

有料化

山本議員 駐車場は有料にするのか。

答 条例化して、町が

使用料を決めて駐車料金を徴収することを考えていますが、協力金として集めた方が地区としては使い勝手がいいのかなと検討しています。

地区受け入れは

谷議員 指定管理として柏島地区の受け入れはどうなっているのか。

答 柏島にお金が落ちる仕組みと、ゴミ問題を地区の方々と一緒になって解決したいという提案を、昨年の11月から始めました。月に1度協議しています。今のところ地区からは協力していただけるという回答を得ています。

危機管理



橘浦を優雅に泳ぐこいのぼり

備蓄品

高野議員 長期避難者用備蓄品997万2000円の内容は。

答 食料と水は、備蓄計画を立て年度ごとに購入数量を定めています。総避難者数の1週間分を目標に、保存年限を考慮して購入しています。

家具転倒防止

浦木議員 家具転倒防止器具取付支援委託料の条件は。

答 75歳以上の高齢者、障害手帳の交付を受けている方、介護保険の認定を受けている方が対象です。作業員の派遣代8000円と器具代6000円が無料となります。



旧柏島中学校の跡地利用

ふるさと応援寄付金謝礼品

返礼率は

安岡議員 ふるさと応援寄付金謝礼品8119万円とあるが、謝礼は何割か。

答 総務省からの通知で3割にしています。ふるさと振興公社の手数料も入れて、この予算は5割計上しています。

予算減の理由は

安岡議員 前年度より少ない予算だが、寄付が減る予想か。返礼率が下がったからか。

答 年間セットの受け入れ額によって変わってきます。28年12月に5600万円程度年間セットの申し込みがありました。29年末では4500万円程度の受付になったので、その分の支払額が落ちています。

セット商品減理由

安原議員 ふるさと納税で年間セット商品が少なくなったのは、数が少なくなったのか。

答 年間セットは出品者の努力により、28年度9種類から29年度20種類に増えたが伸び悩みました。原因としては、他町村も年間セットに取り組んでいるためと押さえています。

支出少ない理由は

中平議員 基金取り崩しが1億770万円、ふるさと応援関係の支出が9938万円くらいとなっている。約700万円程度しか他の予算に使えないがどうしてか。

答 29年度はふるさと納税関係とホームページ

建設環境

防災安全

の大幅なりリニューアル、大月小学校のエアコン設置に充てました。30年度の予算については、返礼品関係のみとなつています。目に見えた事業に充てられないのが現状です。

山本議員 防災安全交付金事業委託料1730万円、防災安全交付金事業2億3760万円は一对のものか。

答 設計を今年度して工事は来年度ということになるので一对ではありません。路線によっては、

漁村再生事業

久米議員 漁村再生交付金事業1億1010万円の説明を。

答 橋浦漁港入り口の護岸工事をして物揚げ場を作ります。

道路整備

安原議員 臨時地方道整備事業4740万円の内容は。

答 町道榎ノ浦線の路側、郷カギ山線、町道柳谷線の排水路、お猿公園に行く一切大堂平山線の路面と車両防護柵の5カ所を計画しています。

県営ため池

小松議員 県営ため池等整備事業負担金1260万円の工事は、今年着工するのか。

答 県が1億の事業費で着工します。完成まで3年くらいかかる予定です。

河川改修

久米議員 田城川改修設計委託料500万円の説明を。

答 断面調査です。どれだけの雨量で断面が足りなくなるのかの調査です。

谷議員 総額は。

答 5、6億円の試算でした。

中平議員 町の負担率は。

答 10%です。



橋浦漁港の護岸工事 1億1010万円

大月病院

病院経営

久米議員 病院経営でどこに一番力を入れたらよいか。

答 一般会計の継ぎ足しをいかに抑えるかの努力と健診業務、往診などの充実にあります。まちづくりと福祉の一体で病院機能を生かして意義あるものにしていくことだと考えています。



大きなひな飾りに興味津々

スキルアップ

野村議員 職員のスキルアップはきちっとやっているのか。

答 研修に行ったり、スタッフ間の勉強会をしています。研修費が少ないので、今後予算の増額をお願いして充実に図っていきます。

危機管理

野村議員 停電時の対応はどうなっているのか。

答 基本的には非常用無停電装置が入ります。酸素機器、人工呼吸器は十分な注意が払われていると認識しています。装置を新しくして十分な電量を確保したいと思っています。

産業振興

自伐林業

久米議員 自伐林業、孟宗竹を切る経費は。

答 自伐林業は、間伐および作業道を整備する緊急間伐総合事業補助金132万2000円、林業機械のレンタル経費の半額を支援する原木増産

推進事業費補助金40万7000円です。
孟宗竹を切る経費は、林業・山村多面的機能発揮対策交付金78万8000円です。

新規就業

谷議員 農業・漁業で新規に就業するのは。

答 農業では、29年度までで2名です。1名は施設園芸で研修を受け、もう1名は町外からの相談を受けています。漁業では、この事業を使った人はいません。
農業では3名分、漁業では1名分の予算を計上しています。

振興公社で、観光協会、商工会、まぐろ生産者、アドバイザーが入っています。

の試食、アンケート調査を行いました。30年度は、関東圏、関西圏へのPR、個人向けのツアー開発も考えていきたいと思っています。

補助金

中平議員 補助金は有効に使われているか。

答 事務局は水産係が持っています。29年度は、観光協会、団体ツアーによる養殖場見学、マグロ

委託先

中平議員 水産物地産外商推進事業協議会250万円の委託先は。

答 委託先はマグロの町大月推進協議会です。協議会の主体はふるさと



観光・産業振興を願っての熱演

補正予算をただす

繰越明許費

問 空き家対策総合支援事業3843万6000円の繰り越しの説明を。

答 当初、6件分を見込んでいましたが、一件の応募もなかったため、2件分を減額して4件分を繰り越したものです。

福祉サービス費

問 障害者福祉サービス費2100万円減の理由は。

答 施設入所者3人が対象です。1人当たり年間360万円と金額が多いため、見込みを多めに取っていた分の調整です。

設計委託料

問 成ヶ丘団地設計委託料1085万円減の説明を。

答 成ヶ丘団地は、平成29年度の当初予算で3棟の予定でした。1棟分を設計委託して、2棟分を減額するものです。

短期入所

問 短期入所生活介護費収入694万8000円減の要因は。

答 利用者の減少に伴う収入減です。その要因は、今までショートを利用していた人たちが施設入所していたことや亡くなった方も多く、減少しています。

臨時雇賃金

問 臨時雇賃金343万3000円減は、利用状況が減ったためか。

答 理由は2つあります。1つ目は、臨時介護職員を予定していた人数を補充できなかったこと。

入院収益

問 入院収益4050万円の大減減になった理由は。

答 当初予算では、入院の計画人数6570人、1人当たりの単価を約2万5000円と見込んでいました。最終的に今年の決算見込みでは、入院患者が6100人、1人当たりの入院単価が2万円強となる見込みです。入院患者約500人の減、入院1人当たりの単価5000円の減となっています。

要因は、夏場に稼働率が下がったこと、平均入院日数が少なかったためと考えています。

平成29年度 3月補正予算

会計名		補正額	総額
一般会計		△2億1362万円	47億2770万円
特別会計	特別養護老人ホーム	△813万円	3億3065万円
	住宅新築資金等貸付事業	△1万円	3082万円
	国民健康保険	△2469万円	11億7441万円
	水道	△115万円	3億3680万円
	介護保険	△1005万円	8億2834万円
	後期高齢者医療	△1077万円	9428万円
	給与等集中処理	207万円	9億7170万円
病院事業会計		△2132万円	5億1749万円

条例等

(全員賛成)

条例

制定

- ◆ 教育長の勤務時間、休日、休暇及び職務専念義務の特例に関する条例
- ◆ 大月町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

一部改正

- ◆ 半島振興対策実施地域における固定資産税の不均一課税に関する条例
- ◆ 大月町特別会計設置条例
- ◆ 町長等の給料及びその他の給与並びに旅費支給条例等(町長が教育長の給料を支給する)

問

今までどおり教育委員会の独立性を認めるのか。

答

従来どおり法に沿った教育委員会の行政を進めていきます。

- ◆ 大月町教職員住宅管理条例
- ◆ 大月エコロジーカーンプ場の設置及び管理に関する条例
- ◆ 大月町国民健康保険条例
 - 被保険者が死亡したときの葬祭費など
- ◆ 大月町国民健康保険税条例
 - 国保料値上げ(左ページ参照)
- ◆ 大月町後期高齢者医療に関する条例

指定管理

- 大月エコロジーカーンプ場
 - (株)田村商事 代表取締役 田村章氏(宿毛)
 - 指定期間 平成30年4月1日から平成32年3月31日まで
- 竜ヶ浜キヤンプ場
 - 大月町観光協会 会長 谷正美氏(弘見)
 - 指定期間 平成30年4月1日から平成33年3月31日まで

公有水面埋立て意見

○ 橋浦漁港区域内の埋立て

- 出願者 大月町長 岡田順一氏
- 埋立場所 大月町橋浦字タコハナ山481番2に接する堤及び無番地の地先公有水面
- 埋立面積 370・46平方メートル
- 埋立地の用途 物揚場用地及び護岸
- 工事施工期間 1年

人事

○ 大月町教育委員会教育長

濱崎 一洋 氏(弘見)



大月町議会だより88号(平成29年3月定例会)

表紙写真賞 金賞 (全国第1位)

平成29年度町村議会

審査講評

会広報全国コンクールにおいて、大月町議会だより88号が、表紙写真賞で金賞(全国第1位)になりました。文字情報のレイアウトを考慮した被写体の構図が巧みで、青空を背景に住民の視線を被写体に集める写真となっています。加えて、滑り台で楽しむ笑顔の子どもたちを見事に捉えています。子どもたちの歓声とともに、遊ぶ動きを感じる見事なショットです。撮影者のスキルの高さが、表紙写真から伺えます。



国保料 8年ぶりに値上げ

反対意見

浦木秀雄 議員

この条例に反対します。その理由は、

① 大月町国保料値上げ反対の署名1081筆を町長に提出しました。署名をお願いした99%の人が値上げ反対の署

名をしてくれました。国保料値上げ反対は、圧倒的住民の声です。この声を、行政は真摯に受け止めるべきです。

② 国保は社会保障です。町長もこのことを認めました。今回の国保値上げの条例は、旧国保法の相扶共済に近付くもので、新国保法の社会保障の規定が守ら

れていないのではないかと。国保料の不足分は今までどおり大月町が負担すべきです。

③ 国保加入者は、高齢者が多く、医療費も高いという国保の構造的問題を抱えています。このことも町長は認めただけから、大月町は国保の財政支援をすべきです。

④ 国保会計は各自自治体の裁量に任されているので、一般会計から国保会計へ繰り入れして国保料の値上げを避けるべきです。

⑤ 岡田町政1期4年間で振り返ってみると、国保会計へ繰り入れをした上で、財政調整基金として新たに6億円を貯金しています。財

賛成意見

山本恒和 議員

国保条例の改正は妥当だと判断します。

第1点、国保料は、各町民がすでに負担しているため、相互扶助の精神があつて、その上に社会保障のテーマがあるとして解釈します。

第2点、国保法第1条の社会保障は、この法律の目的としています。国保法の事業は、相互

扶助を基本とした国による社会保障だと解釈しています。

第3点、過去8年間で、税制が改正されていません。1年後、国保税が県に移管されるので、収支を合わせていくのが本来の筋であると思っています。

谷正美 議員

本来なら中立でいたいが、苦渋の選択で賛成します。

大月町国保運営協議会も苦渋の選択をし増税に踏み切ったと考えられています。国には社会保障の問題を強く訴え、できるだけ負担のない社会にすべきです。今回は致し方ない選択ではないかと思えます。

賛成多数可決

反対議員 1人

浦木秀雄議員

賛成議員 8人

高野真司議員 安岡邦彦議員
安原明彦議員 山本恒和議員
久米里志議員 野村満久議員
小松重富議員 谷正美議員





月光桜をバックに熱演する大月赤太鼓

質問一覧

山本恒和議員

- 未来課の創設を
- 観光地の問題と課題

小松重富議員

- 集落活性化
- 移住促進事業

安原明彦議員

- 役場職員の対応
- ふれあいパーク・大月

高野真司議員

- 統合保育所
- 総合グラウンドトイレ
- 告知端末設置費用

浦木秀雄議員

- 国保問題
- 産業振興
- 住民の要望

3月定例会の傍聴者は
32名でした。

次回定例会は**6月**の予定です。
傍聴のお問い合わせは
議会事務局までお願いします。
(電話：0880-73-1682)

未来課の創設を

未来課の設置が急務だ

まちづくり推進課が対応

／町長

問 大月の未来のまち

づくりのため、早急に現業を切り離した未来課を創設しなければならぬ。まちづくりビジョンとして、文化、教育、医療・福祉、産業振興ゾーンの4エリア構想案がある。しかし、構想だけで具体策が示されていない。未来のまちづくり計画は、年々発生率が高まる南海トラフ大地震による災害復興計画にも即時役立つものと考えられる。

つものと考えられる。未来課の創設をどのように考えているか。

岡田町長 今後の大月町の将来に向けた部署として、平成28年に設置した「まちづくり推進課」で対応できるものと考えています。まちづくりビジョンの中で4エリアを設定し、道の駅のリニューアルを拠点に将来にわたる協議を進め、まちづくり推進課を中心として各課の連携の下にエリア構想を進めなければなりません。時代の変化などの状況を判断しながら、当面は現方針で進めたいと考えています。



山本 恒和 議員

観光地の問題と課題

ゴミ問題への啓蒙と規制を

行政・観光協会・地域の共同体制で／町長



多くの観光資源に恵まれた我が町
この景観をゴミ問題への啓蒙・啓発で
大切に守っていききたい

問 大月には歴史的遺

跡、自然豊かな海や山、各地区の伝統文化や郷土料理、また近年では風力発電の風車など多くの観光資源がある。しかし、人が来れば町が汚れる。この課題は常にいたちごっこ。「きれいな所にゴミは落ちない」の例えがある。本町はこの取り組みを観光客の呼び込みの前に実施し、ゴミを捨てない良識ある観光客を呼び込み、啓蒙活動を

主体とした規制をどのようにかけるかである。町が汚れ始めてからは遅くなる。町はどのような対策を考えているか。

岡田町長 観光政策の基本対策の中で、啓蒙等について昨年の9月議会と同様の質問があり、竹富島憲章のような憲章を制定し、観光客へのルール作りや啓発活動が重要でないかという意見を頂きました。町としてゴミ問題

等については、非常に頭を悩ませています。不法投棄の防止看板を設置してもなかなかそれが守られていない状況にあります。

この取り組みを観光客の呼び込みの前に実施すべきであると考えますが、行政・観光協会・地域の共同で対処しなければ解決しない問題です。

ゴミは持ち帰りを原則とした対策が必要になります。例えば、観光客にゴミ袋を販売してゴミを回収するなどの案はありますが、ゴミの収集場所・収集方法をどのようにするか、担当部署・観光協会・地域が共に取り組んでいかなければ解決できない課題であると考えます。

集落活性化

農業の発展をどのように図るか

農業機関や地域と一体で取り組む／町長



小松 重富 議員



荒廃した田畑に寂しさを感じる

問 高齢化の進行や担い手不足などにより急速に農業生産の環境が変化してきている。町内では荒廃した田畑が見受けられるようになった。限界集落化する集落の活性化、自立的な発展を図っていくことが重要であると考えますが、このような状況をどのように受け止め、どのような対策で取り組んでいくのか。

岡田町長 農業政策については、高齢化が進む中、後継者も少なく農業生産の維持には危

機感を感じており、いろいろな政策を総合戦略の中に盛り込んだり、産業振興課の方で取り組んでいます。一足飛びにはいかないのが現状です。春遠集落営農組織や姫ノ井集落活動センターの立ち上げを行い、集落の活性化につなげていくよう努めています。また、町内に新しい業者が来てシヨウガ作りを始めており、これは雇用促進につながると思いますし、議会の産業建設常任委員会でも提案があ

った栗の生産等も打診してあります。既存の農業をどう守っていくかも大きなテーマであり、行政、農業機関や地域と一体となっていかなくはならないと思っています。

移住促進事業

定住促進政策の効果は

5年間で45組68名／町長

問 人口減少や過疎化、高齢化に歯止めをかける対策として、社会福祉関係や経済環境などの受け入れに対応できる政策を打ち出して移住促進を図っていくことが重要である。

現在定住者は何名で定住の可能性のある人は何名いるか。町長の掲げている政策の効果が現れてきているか。



おいしいお弁当に会話も弾みますね

岡田町長 本町の人口動態は、毎年出生者数は20名前後で、亡くなる人は毎年100名を越えている。社会減においても毎年160名ほどが転出、120名ほどが転入して社会減は40名程度です。移住相談は昨年度128件で、うち移住者は12組17名となっています。ちなみに平成25年から

29年までの5年間で45組68名の方が来ていただいています。このような状況を踏まえながら一足飛びにはいかなけれど、子育て支援を最優先とし、住宅環境整備、働く場所も含めて力を入れて取り組んでいきます。



安原 明彦 議員

役場職員の対応

これでいいのか

指導徹底する／町長

岡田町長 ある手続きに役場に行ったところ、担当者が見えなくて、担当者が休みで、おらず別の職員が対応したが、間違った書類を渡された。後日、他にも必要な書類を求められ、何度も役場に足を運ぶことになったそうだ。

また、担当課間の連携不足により、住民に迷惑がかかったこともあったという。

今後このようなことがないように指導すべきではないか。



心とむふれあいパークのツツジ

岡田町長 担当がいなくても各係が対応できる事務補助体制があるが、間違った書類を渡したことを、関係の担当課が連携不足であったこと、大変ご迷惑をおかけしました。

これらのことに心からお詫び申し上げますとともに、今後二度とこのようなことがないように指導徹底していきます。

ふれあいパーク・大月

策定委員これでよかったのか

庁内構成メンバーで良い／町長



活性化の拠点となる施設整備を

岡田町長 地域活性拠点化基本構想策定委員会の組織のメンバーは庁内管理職で構成とあるが、具体化の前提となり基本的な考え方をまとめるため、学識経験者をはじめ、消費者や生産者などの代表者を入れるべきではないか。

岡田町長 民間を入れた協議も非常に遅れており、基本計画策定は30年度7月にずれ込みます。

岡田町長 基本構想を策定するにあたっては、庁内で検討し、基本計画の策定には外部等も

岡田町長 民間を入れた協議も非常に遅れており、基本計画策定は30年度7月にずれ込みます。

岡田町長 地域活性拠点化基本構想策定委員会の組織のメンバーは庁内管理職で構成とあるが、具体化の前提となり基本的な考え方をまとめるため、学識経験者をはじめ、消費者や生産者などの代表者を入れるべきではないか。

入れるので、基本構想策定は庁内構成メンバーで良かったと判断しています。

保育所統合

統合保育所建設予定地は

旧宿毛高校大月分校跡地／町長



高野 真司 議員



安心・安全な通園路を

問 統合保育所建設予定地の旧宿毛高校大月分校跡地の使用条件について、高知県と協議を進めていると報告されているが合意内容は。

岡田町長 統合保育所建設予定地の旧宿毛高校大月分校跡地と建物、構造物については県の所有物であり、県有財産無償譲渡申請書を出して確認作業を進めており、3月中には契約の締結となる運びです。

新園の通園路は

新設を計画／教育長

問 統合保育所通園路は現状の道を利用するのか、園舎とは別計画で整備するのか。

濱崎教育長 旧金子ハイヤーと福森モーターの間に新たな通園路を作るため、平成31年度に予算計上を考慮しています。

問 保育所には看護師を置いて、保護者が安心して子育てができるよう提案してきたが、統合保育所には配置するのか。

濱崎教育長 統合開園に向けて、保育所の管理運営から看護師と栄養士を配置する計画で、31年度に採用試験を行います。

問 大月町では第2子から保育料を減額しているが、統合後の保育料は。

濱崎教育長 統合後、平成32年度からは保育料を無料にする考えです。

問 移住対策などで行政が関わっている家屋

告知端末設置工事は無料で、大月の将来を築いていく後継者や自主移住者家屋は自己負担減額措置では不公平だ。

岡田町長 告知端末設置工事を全て町で行うには負担割合の改正をしなければいけないので検討します。

総合グラウンドトイレ

改修計画は

30年度予算計上／教育次長

問 総合グラウンドのトイレ改修計画は。

吉松教育次長 現在のトイレはそのまま、新築予算を30年度当初予算に計上して整備します。



待望のトイレ改修

自己負担の平等化を

負担割合の改正が必要／町長

問 告知端末設置工事は無料で、大月の将来を築いていく後継者や自主移住者家屋は自己負担減額措置では不公平だ。

岡田町長 告知端末設置工事を全て町で行うには負担割合の改正をしなければいけないので検討します。

国保問題

国保法に反している

違反していない／町長

岡田町長 国保の目的は、相互扶助、社会保障、どちらと認識しているか。

岡田町長 1959年に施行された新国民健康保険法に基づいて、

国保は社会保障として事業をしたいと思っています。

岡田町長 国保加入者は高齢者や低所得者が多く、医療費も高いという「構造的問題」があることを町長は認めるか。



浦木 秀雄 議員

岡田町長 国が、国保には構造的問題があると押さえているので、国保には構造的問題があると答弁させていただきます。

岡田町長 国が、国保には構造的問題があると押さえているので、国保には構造的問題があると答弁させていただきます。

岡田町長 戦前の旧国保法は「相扶共済」、戦後の国保法は「社会保障」と目的を明確にうたっている。今回の国保料値上げは、戦前の国保法に近付けるもので、戦後の国保法に違反しているのではないか。

岡田町長 法律に違反していません。国保は税金が多くかかり、他の会計から補填しています。今回は、制度改正と同時にその負担を町民にお願いします。

産業振興

具体的な対策は

目標達成に努力する／町長



2月26日 国保料値上げ反対署名1081筆を町長に提出

岡田町長 大月町まち・ひと・しごと創生総合戦略は3年経過した。

4つの基本目標と芋、備長炭、すくも湾水産物取り扱いの進捗率は。

岡田町長 新規就農者10人の目標で到達は4人。漁業は実績ありません。人口の社会減は44人。合計特殊出生率目標値1・77人に対して1・03人で基準を下回っています。地域拠点

は、姫ノ井集落活動センター姫の里の開設です。

29年度、芋の作付けは10ヘクタール、238・48トンの契約栽培、耕作者は11人です。備長炭は126トン、9人で10窯稼働しています。すくも湾の水揚げは18億2000万円ほどです。

岡田町長 芋、備長炭、水揚げともに伸びている。これを生かした取り組みが必要ではないのか。総合戦略は具体的にどうするのか。

岡田町長 芋は契約栽培、備長炭は原木の確保が課題、漁業についての6次化も難しい。基本目標は厳しい数字が出ているが、目標達成に向け努力します。

住民の要望

地区要望は叶えるべき

担当課と地区で協議／町長

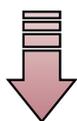
岡田町長 地区懇談会での要望は1つは叶えてほしいと、地区長からの申し入れがある。そのためには、要望の地区別一覧表を作り、進捗率を記録すべきではないか。

岡田町長 要望の地区別一覧表を作るのではなく、担当課と地区との協議でやっていきます。地区にはやれるものから報告します。

臨時介護職員処遇改善 デイサービス施設改築

所管 事務調査

総務厚生常任委員会は、平成28年10月から平成29年6月にかけて、6回にわたり特別養護老人ホーム「大月荘」、保健介護課、社会福祉協議会を訪問し、介護施設の現状と課題について所管事務調査を実施した。

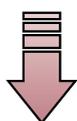


課題

3つの課題

課題をまとめ、平成29年6月議会に3つの点を改善するよう報告書を提出した。

- ①介護職員の安定的確保のため、介護職員の手当の増額検討。
- ②デイサービスさんごの改築にあたり、収容定員の増員と施設環境整備。
- ③今後、介護施設入所待機者が出ないよう施設増強を図る。



改善 結果

以下の点が改善された

- ①特別養護老人ホーム臨時職員の処遇改善手当の支給が決定された。臨時職員に年3回の一時金が支給される。1人当たりの支給額は、平成29年度の場合は出勤日数にもよるが月平均2万5000円強となり、年額30万円以上となる。
- ②新築されるデイサービスさんごは、約779平方メートルの面積の施設として収容定員、施設とも増強されることになった。(本誌2、3頁参照)
- ③新築されるデイサービスさんごの施設増強により、通所待機者はなくなるものと予測される。

みんなの広場 私の願い

田舎っぺ農家

谷 忠男 ただお さん (田城)

園芸ハウスでナスや季節の野菜を作って、ふれあい市や近くの産直市に地元ならではの安くて新鮮なものを連日出荷しています。安ければ売れますが、自分の作ったものに自信をもって値段を付けるため、他の人の品物より高くなり売れ残ることもあります。値段

をつける目安があればいいなと思っています。ふれあい市は、夏場には中の温度が上がります。物が弱っています。買い物客や観光客の集まるところなので、気持ちよく買い物をするためにクーラーを入れるなど、早く直してほしいと思っています。



大月愛で、そだねー

森下 誠 まこと さん (頭集)

持続可能・生物多様性・収入のハイブリッド化・若者女性の視点、最近よくつかわれる言葉です。一つの種が減ると、食物連鎖の關係で他の種にも影響が出る。作物も家畜も病気で全滅の可能性も。公務員や会社員も一度の過ちで免職に。

女性が住まない町は、人がいなくなる。地域の資源(人を含む)を生かし、自他ともに認め合う大月愛で「おつきあい」をしたいですね。

「そんなことあるか」も大事ですが、「そだねー」で議会も活発になってほしい。



こんにちは

スポーツを通じた

明るい町づくり

姫ノ井

依岡

一生さん (54歳)



総合型地域スポーツクラブ『レッツおおつき』の依岡一生さんを訪ねました。

レッツ

おおつきとは

レッツおおつきは、誰もが気軽に参加できるクラブを目指し、小学生から高齢者まで、

目的

スポーツを通じて子どもたちの心身の成長や、成人の健康づくりを目的に、スポーツに親しみ、仲間と楽しく

理念

ふれあいながら生きがいづくりができればと話してくれました。

会費と地域活動等ほぼ自主運営をしていますが、自らが行動し、つながりや絆を深めることで、地域を元気にして未来につながると考えています。

決意

これからもスポーツを通じて皆が笑い、協力し合える地域づくりを目指していきたいと決意を語ってくれました。

(写真右下からバレーボール・ソフトボール・ミニバスケットボールチームの皆さん)



編集後記

4月1日、満開の月光桜の下で大月町の観光開きが開催された。夕刻からは多くの人が訪れ、月光桜のライトアップと夜桜音楽会で当地はにぎわった。

いよいよ、今年の観光の幕開けである。

観光資源の多い大月の知名度は年々高まっている。大月のきれいな町づくりの観光政策により、恵みある豊かな自然を次世代へ、そのまた次世代へと、いつの世までも残したいものです。(山本恒和)

議会広報常任委員会

- 委員長 浦木 秀雄
- 副委員長 山本 恒和
- 委員 安岡 邦彦
- 委員 野村 満久
- 委員 久米 里志

発行／高知県大月町議会
編集／議会広報常任委員会

高知県幡多郡大月町弘見2230
TEL(0880)73・1682

印刷 有限会社 宿毛印刷